

早稲田大学大学院情報生産システム研究科

科目等履修生(委託・一般)募集要項

2026年度4月入学

やむを得ず入学試験の実施内容(出願期間・審査機関・試験日程/内容・合格発表日など)に変更が生じる場合があります。その際は、本研究科 Web ページにてお知らせしますので、随時確認するようにしてください。なお、出願開始後に何らかの変更が生じた場合は、志願者に対して、出願時に登録されたメールアドレスに連絡することがありますので、出願後は随時メールも確認するようにしてください。

[科目等履修生]

○委託履修生

官公庁、外国政府、学校、研究機関、民間団体等の委託に基づき履修する者。

○一般履修生

本研究科が設置する科目の履修を希望する者。

1. 募集定員

若干名

2. 科目・単位

正規の学生の修学に妨げのない限り講義科目(基礎科目、専門科目)を履修することができます。

半年間で履修できる科目は 14 単位まで、1 年間で履修できる科目は 28 単位までです。

修士課程における一般科目等履修生は、研究指導を履修することはできません。

博士後期課程において履修できる科目は、研究指導に限られます。

委託履修生については別途ご確認ください。

参考に 2025 年度授業科目を以下 Web ページでご確認ください。

<https://www.waseda.jp/fsci/gips/other/2024/07/23/26338/>

※外国人留学生在が留学ビザを取得するには、週 10 時間(6 科目/12 単位)以上の科目履修が必要となります。

博士後期課程の方が研究指導を履修する場合は、科目を履修しないで「留学」の在留資格を取得できます。

※IPS 修士課程に正規生として入学した場合は、科目等履修生として取得した単位のうち、最大 14 単位までを修士課程の単位数に振り替えることができます。

3. 出願資格

【修士課程科目等履修生】

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- 大学を卒業した者、または 4 月入学の場合は 2026 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2026 年 9 月 20 日までに卒業見込みの者
- 大学改革支援・学位授与機構により、学士の学位を授与された者、または 4 月入学の場合は 2026 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2026 年 9 月 20 日までに授与される見込みのある者
- 外国において通常の課程による 16 年の学校教育を修了した者、または 4 月入学の場合は 2026 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2026 年 9 月 20 日までに修了見込みの者
- 外国の大学やその他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、または 4 月入学の場合は 2026 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2026 年 9 月 20 日までに授与される見込みのある者
- 文部科学大臣の指定した者
- 大学に 3 年以上在学し、または外国において学校教育における 15 年の課程を修了、または 4 月入学の場合は 2026 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2026 年 9 月 20 日までに修了見込みの者で、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、4 月入学の場合は 2026 年 3 月 31 日までに、9 月入学の場合は 2026 年 9 月 20 日までに 22 歳に達する者

※ a と f の「大学」は日本の文部科学省に認可された大学を指します。

※大学卒業までに 16 年を要しない国で教育を受けて大学を修了した者、または上記 f,g に該当するかどうかについては、出願期間開始前までに本研究科アドミッションズ・オフィスにお問い合わせの上、入学願書(様式 1)と学力や業績を証明する資料(卒業証明書、成績証明書、経歴書、研究業績書、特許など)を送付してください。

※中国の大学の専科(3 年制)の卒業生には出願資格はありません。ただし、専科を卒業後に本科を卒業して 16 年の学校教育を修了した場合は出願を認めます。

※特に成績優秀者に対し 3 年修了時からの飛び入学もあります。出願期間開始前までに本研究科アドミッションズ・オフィスまでお問い合わせください。この場合、年齢が 22 歳未満の者も対象となります。

【博士後期課程科目等履修生】

以下のいずれかに該当する者が対象です。

- 修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を得た者、または4月入学の場合は2026年3月31日までに、9月入学の場合は2026年9月20日までに修得見込みの者
- 外国において修士もしくは修士(専門職)の学位またはこれに相当する学位を得た者、または4月入学の場合は2026年3月31日までに、9月入学の場合は2026年9月20日までに修得見込みの者
- 文部科学大臣の指定した者
- 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、または4月入学の場合は2026年3月31日までに、9月入学の場合は2026年9月20日までに修得見込みの者
- 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士または修士(専門職)もしくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、4月入学の場合は2026年3月31日までに、9月入学の場合は2026年9月20日までに24歳に達する者(博士5年一貫コースの前半2年を修了した者を含む)。

※ a は日本において得た、または取得見込の学位を指します。

※ e に該当するかどうかについては、出願期間開始前までに本研究科アドミッションズ・オフィスにお問い合わせの上、入学願書(様式1)と学力や業績を証明する資料(卒業証明書、成績証明書、経歴書、研究業績書、特許など)を送付してください。

本学(学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。)の教員は、本学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

4. 在籍可能期間

1学期間(半年)、または2学期間(1年)

- ・春学期のみ科目を履修する場合の在籍期間: 4月1日～9月15日
- ・秋学期のみ科目を履修する場合の在籍期間: 9月21日～翌年3月15日

〔留学生への注意事項〕

外国人留学生は、在留資格上の制約により、本学に科目等履修生として在学できる期間は1年間のみです。1年間在学する場合は、学期毎に出願し合格しなければなりません。また他大学で科目等履修生として在学した場合、次年度に本学の科目等履修生になることを希望しても、出入国在留管理局による在留資格の変更・更新の許可は非常に困難です。詳細は出入国在留管理局にご確認ください。なお、履修授業時間が1週間に10時間以上(6科目/12単位以上)登録しない場合は、「留学」の在留資格を取得できません。

外国人留学生の方は、不明な点があれば出願前に情報生産システム研究科事務所までご相談ください。

E-mail: gakumu-ips@list.waseda.jp Tel:093-692-5017

5. 選考料

30,000 円

6. 選考料の免除

次のいずれかに該当する場合は、選考料が免除となります。詳細は情報生産システム研究科事務所 (Email: gakumu-ips@list.waseda.jp) までご連絡ください。

- ・本学の大学院の正規学生であった者が、引き続き科目等履修生として入学を志願する場合。
- ・科目等履修生が、引き続き同じ研究科の科目等履修生として入学を志願する場合。ただし、本学の大学院の正規学生であった者が、引き続き科目等履修生として入学する場合を除いて、初めて科目等履修生として入学した年度の翌年度と翌々年度の2年間に限ります。
- ・本学大学院研究科への出願時点で国費外国人留学生として採用されることが決定している者が、科目等履修生として入学を志願する場合。

＜特定国からの志願者に対する入学検定料免除措置制度＞

以下の1. に掲げる条件に合致する出願者は、本人からの申請に応じて入学検定料を免除します。

1. 適用条件

下記の対象国に居住し、かつ対象国の国籍を有する者。

*居住国と国籍は同一の国である必要はありません。

*重国籍の場合は、いずれの国籍も前項の国に該当していることが必要です。

2. 免除申請手続

出願書類として提出を求めている入学検定料支払証明書の代わりに以下の書類を提出してください。

1) 検定料免除措置申請書(所定様式)

2) パスポートのコピー(本人に関する記載事項の全ての欄)

3. 注意

1) 出願期間終了後の申請はいかなる理由でも受け付けません。

- 2) 本免除申請をする場合は、検定料を支払う必要はありません。誤って支払ってしまった場合、入学検定料の返還は行いませんのでご注意ください。
- 3) 万が一、申請者が本免除措置の対象とならない場合や、虚偽の申請があった場合は、その事実が判明した時点で出願自体を取り消すことがあります。

【対象国】

アフガニスタン、アンゴラ、バングラデシュ、ベニン、ブータン、ブルキナファソ、ブルンジ、カンボジア、中央アフリカ、チャド、コモロ、朝鮮民主主義人民共和国、コンゴ民主共和国、ジブチ、エリトリア、エチオピア、ガンビア、ギニア、ギニアビサウ、ハイチ、キリバス、ラオス、レソト、リベリア、マダガスカル、マラウイ、マリ、モーリタニア、モザンビーク、ミャンマー、ネパール、ニジェール、ルワンダ、サントメ・プリンシペ、セネガル、シエラレオネ、ソロモン諸島、ソマリア、南スーダン共和国、スーダン、シリア・アラブ共和国、タンザニア、東ティモール、トーゴ、ツバル、ウガンダ、イエメン、ザンビア

*OECD/DAC が発行する ODA 受給国リストに掲載される「Least Developed Countries」「Low Income Countries which are not LDCs」の認定国

7. 選考料の支払い方法

1) 日本国内で送金する場合

銀行振込。 ※事前に本研究科事務所(gakumu-ips@list.waseda.jp)まで選考料振込用紙をご請求ください。

2) 日本国外から送金する場合

金融機関で選考料30,000 円に円為替手数料2,500 円を加算した額面32,500 円を、次の要領に従って海外の金融機関より送金してください。現地金融機関において、別途振込銀行手数料がかかる場合や、第三の金融機関を経由する際の手数料は、32,500 円とは別に窓口で支払ってください。また、外国送金依頼書のコピーを出願書類に同封してください。

送金種類(Type)	電信送金(Telegraphic Transfer)
支払方法(Payment method)	通知払(Advise and Pay)
振込銀行手数料 (Bank Transfer Fee)	依頼人負担(Payer's Responsibility)
円為替手数料(Lifting Charge)	受取人負担(Payee's Account)
送金金額(Amount)	32,500円(選考料30,000円+手数料2,500円)
送金目的(Purpose)	選考料(Screening Fee)
連絡事項(Message)	志願者本人の英字氏名(Applicant's name in English)
送金先(Bank information)	銀行名(Bank name) : 三菱UFJ銀行(MUFG Bank, Ltd.) 支店名(Branch) : 江戸川橋支店(Edogawabashi Branch) 口座番号(Account number): 0035967FKK 受取人(Beneficiary) : 早稲田大学(Waseda University) 銀行住所(Bank address) : 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂3-7(3-7, Kagurazaka Shinjuku-ku Tokyo 1620825, Japan) スウィフトコード(Swift code) : BOTKJPJT

◎送金の際、送金目的を選考料とし、連絡事項に志願者本人の名前を必ず記入してください。

(注意)現金・小切手等による入学検定料の送金は認められません。また、送金の際は他の出願者分と合算して振り込まないでください。

◎口座番号「0035967FKK」の前後にアルファベット("ORDINARY DEPOSIT" や"A/C No.")を記載しないようお願いいたします。

8. 出願手続

出願方法	【国内出願】	【国外出願】
	志願者の国籍に関わらず、日本国内に居住している者が日本国内から願書を提出する方法。	志願者の国籍に関わらず、日本国外に居住している者が海外から願書を提出する方法。
出願期間	2026年12月8日(月) ~ 2026年12月19日(金)(必着)★	
提出方法	郵送または来訪	
提出先 開所時間	〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7 早稲田大学情報生産システム研究科事務所 学務係 TEL. 093-692-5017 午前 10:00—午後 4:00(土日祝、大学の定める休日を除く)。	

※出願書類受領連絡等はいませんので、出願者が郵便追跡サービスを利用して確認してください。

★2025年9月入学以降の変更点

これまで国内出願と国外出願で異なっていた科目等履修生の出願期間を、2025年9月入学者の募集から統一しました。

<出願書類一覧>

一度受理した書類は返還しません。一度提出した書類のコピーもできません。

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および選考料は返還しません。

No.	出願書類	提出対象者
①	入学願(出願書類ダウンロード)	全志願者
②	以下のいずれか(全学位課程、原本、コピー不可) 卒業生→卒業(修了)証明書 在学生→卒業(修了)見込証明書 or 在学証明書	全志願者* *中国本土の大学卒業(見込)者を除く
③	Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate ※CSSD から本研究科事務所へ直送されたもの	中国本土の大学卒業生
④	Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate ※CSSD から本研究科事務所へ直送されたもの	
⑤	Online Verification Report of Student Record ※CSSD から本研究科事務所へ直送されたもの	中国本土の大学卒業見込者
⑥	成績証明書(全学位課程、原本、コピー不可)	全志願者
⑦	英語能力の証明書コピー(必須)	全志願者
⑧	日本語能力の証明書コピー	資格保有者のみ
⑨	選考料等振込証明書	全志願者
⑩	委託書	委託履修生のみ

*出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために大学入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続き時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない(大学入学資格を満たすことができない)場合は、入学を認められませんので注意してください。

<各出願書類の注意事項>

①入学願(日本語もしくは英語で出願者本人が作成し、黒か青のボールペンで記入)【返却不可】

カラー写真1枚(入学願に貼付)

- 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真(タテ4:ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし・写真用紙に印刷されたもの)を用意し、裏面に氏名を記入のうえ、所定欄に全面糊付けしてください。なお後述のとおり、入学手続き時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、データ版もあらかじめ取得し、大切に保管しておいてください。
- マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
- 顔写真には加工・修正を施さないでください。
- スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真(スピード写真可)で撮影してください。
- 入学手続き時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続き時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。

②卒業/修了(見込)証明書または在学証明書(原本/日本語もしくは英語)【返却不可】

下表にて必要な証明書を確認し、各証明書の原本を提出してください。

出身大学	在学区分	必要な証明書
・本学 ・本学以外の日本の大学 ・中国本土を除く海外の大学	卒業生	卒業証明書
	在学生	卒業見込証明書 または 在学証明書
中国本土の大学	卒業生	後述の③、④を参照してください
	在学生	後述の⑤を参照してください

※原本のみ可(コピー不可)。各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーにオリジナルの大学印が押印された書類は可とします。

※在学中の場合で、卒業見込証明書が発行されない場合、在学証明書を提出してください。

※中国本土の大学卒業(見込)者は本証明書の提出は不要です。以下③④または⑤を提出してください。

※本学発行の各種証明書を提出する場合、紙媒体の証明書(原本)を提出してください。デジタル証明書の提出は認めません。

- 再発行可能な卒業(修了)証明書(Certificate of Graduation)を提出してください。再発行されない「卒業(修了)証書」や「学位記/Diploma」を提出しないでください。
- 学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、「全て」の課程の卒業/修了(見込)証明書または在学証明書を提出してください。
- 卒業(修了)見込証明書は卒業(修了)見込日が記載されているものを提出してください。何らかの理由で各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーにオリジナルの大学印が直接押印された書類は可とします。
- 成績証明書に「取得学位名」「学位取得日」が記載されている場合は、卒業証明関連の書類を提出いただく必要はありません。また、卒業(修了)証明書と成績証明書が同一となっている証明書(成績・卒業証明書等)は両書類の代替とできます。
- 改姓等により出願書類と証明書の氏名が異なる場合は、改姓等の事実が確認できる戸籍抄本等の公的機関が発行した証明書も提出してください。

③Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate

④Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate

(CSSD からの直送のみ可/英語のみ可/中国語不可)【返却不可】

- ・中国本土(香港・台湾・マカオを除く)の大学(学部・大学院)を卒業(修了)した者は提出してください。
- ・CSSD から直送された英語版のみ受理します。CSSD (CHESICC) から本研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD (CHESICC)の Web ページ(<https://www.chsi.com.cn/en/>)で確認してください。
- ・必ず出願期間締切日までに本研究科へ届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・出願者本人が受領し、本研究科事務所へ転送したものは不可。
- ・博士後期課程志願者は大学学部・大学院両方の各種証明書を提出してください。
- ・学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、「全て」の課程のものを提出してください。

⑤Online Verification Report of Student Record

(CSSD からの直送のみ可/英語のみ可/中国語不可)【返却不可】

- ・出願時点において中国本土(香港・台湾・マカオを除く)の大学(学部・大学院)を卒業(修了)見込者のみ提出してください。
- ・CSSD から直送された英語版のみ受理します。CSSD (CHESICC)から本研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD (CHESICC) の Web ページ(<https://www.chsi.com.cn/en/>)で確認してください。
- ・必ず出願期間締切日までに本研究科へ届くよう、余裕を持って準備してください。
- ・出願者本人が受領し、本研究科事務所へ転送したものは不可。
- ・なお、合格後、入学手続時には、以下の提出が必要となります。
Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate
Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate

⑥成績証明書(原本/日本語もしくは英語)【返却不可】

原本のみ可(コピー不可)。各証明書の原本を提出できない場合は、代替として、各証明書のコピーにオリジナルの大学印が押印された書類は可とします。

下表を確認の上、必要な「全て」の成績証明書をご提出ください。学士・修士・博士等の複数の学位課程に在籍されたことがある場合は、それぞれの課程の証明書をご提出ください。

学歴状況	必要な成績証明書
大学学部卒業生	卒業時の成績証明書を提出してください。
大学学部在学学生(卒業見込者)	その時点での最新の成績証明書を提出してください。合格後、入学手続を行う際に、成績証明書の最終版を提出いただく必要があります。
大学学部卒業後、大学院を修了した方、または、大学院在学中の方	大学学部と大学院両方の成績証明書を提出してください。
大学学部・大学院時代に留学をした方	留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。
編入学をした方	編入前と編入後、両方の成績証明書を提出してください。

- ・全てのページに志願者氏名の記載、学校印が必要です。学部以上在学中の全学年を含む全ての成績証明(原本)を提出のこと。
- ・発行日付記載のものを提出してください。
- ・大学、大学院在学中に留学し、留学中に取得した単位を卒業単位に算入したが、出身大学発行の成績証明書に留学時に取得した科目名およびその成績が記載されていない場合は、留学先機関発行の成績証明書を提出してください。
- ・中国本土の大学出身者は、CSSD (CHESICC)発行の“Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript”の提出も認めます。CSSD (CHESICC) から本研究科事務所(koho-ips@list.waseda.jp)へメールで直送されるよう手配してください。詳細は CSSD (CHESICC) Web サイト(<https://www.chsi.com.cn/en/pvr/>)で確認してください。
- ・証明書のコピー(大学印が直接押印されていないもの)ならびに公証書での提出は認めません。

9. 出願書類および選考料の返還について

一度提出した書類および納入した選考料は原則として、返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合には、選考料に限り返還いたします。該当する方は本研究科事務所(E-mail: gakumu-ips@list.waseda.jp)までご連絡ください。

- 1) 選考料を支払ったが、出願書類は提出しなかった
- 2) 選考料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した
- 3) 選考料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった

なお、クレジットカードにより入学検定料、選考料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ選考料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

10. 受験票の発送

出願書類一式の提出を確認し、出願を受理した志願者には、受験票を発行のうえメールにて送付します。

※受験票は、選考合格後の入学手続から学生証交付まで必要となる場合がありますので、大切に保管してください。

11. 選考・合格者発表

	国内出願/ 国外出願
選考方法	書類審査 ★
合格者発表	2026年1月27日(火)
	入学願に記載のメールアドレスに可否結果を送ります。 また、合格者には、入学手続書類を送付します。

★2025年9月入学以降の変更点

これまで国内出願と国外出願で異なっていた科目等履修生の選考方法は、2025年9月入学者の募集から統一され、書類審査で選考が行われます。面接審査はありません。

12. 入学手続

所定の期間内に入学手続料(聴講料、研究指導料)の納入、入学手続書類提出、WEB 入学手続の全てを完了することにより、入学手続が完了します。

	国内出願/ 国外出願
入学手続期間	2026年1月27日(火) ～ 2月6日(金) 必着
提出方法	郵送または来訪
提出先・ 開所時間	〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7 早稲田大学情報生産システム研究科事務所 学務係 TEL. 093-692-5017 午前 10:00ー午後 4:00(土日祝、大学の定める休日を除く)
学費等	【聴講料】2 単位につき 146,200 円(修士課程のみ) 【研究指導料】1 学期につき 修士課程 365,500 円、博士後期課程 226,750 円 ※一度納入した学費等は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費等の返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。
入学時期	2026年4月1日

不正行為について

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。

本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

- 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為となることがあります。
- 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。
 - 本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等(「本提出書類等」といいます。)につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとする。
- 不正行為と認められた場合、次のような対応をとることがあります。
 - 当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと(入学検定料は返還しない)。
 - 当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消の対象となることがあります。

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍(出身)校・保護者等への報告を行う場合があります。

志望理由書や研究計画書等は、志望する本研究科に自分自身について説明する機会となりますので、ご自身で作成してください。生成 AI を使用してこれらの書類を作成し、自分で書いたものとして提出した場合、不正行為とみなされる可能性や、選考上の評価に影響を及ぼす可能性があります。

その他特記事項

1. 個人情報の取り扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報(住所・氏名・生年月日等)を、入学試験実施、合格者発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。

その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。なお、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

あらかじめご了承ください。

2. 性別情報・GS (Gender & Sexuality) の共通理念について

本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍上の性別情報を収集しています。性別情報が可否に影響を及ぼすことは一切ありません。

<https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/>

3. 受験・就学上の配慮について

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科までお問合せください。

4. 免責事項

本学では、入学試験の実施に際し、以下のような対応をとることがあります。あらかじめご了承ください。

◆不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

5. 安全保障輸出管理について

本学では、「外国為替及び外国貿易法(外為法)」に基づき、安全保障輸出管理規程および運用細則を定め、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和および安全の維持を妨げることが無いよう、技術の提供や研究・学生の受入れに際し、審査を実施しています。審査の結果、規制事項に該当すると判断された場合には、希望する教育・研究活動に制限がかかる場合があります。

以上

問い合わせ先

早稲田大学情報生産システム研究科 学務係

〒808-0135 福岡県北九州市若松区ひびきの 2-7

TEL. 093-692-5017 FAX. 093-692-5021

E-mail : gakumu-ips@list.waseda.jp

URL: <https://www.waseda.jp/fsci/gips/>